

御堂筋の会

Midosuji no kai

私たちは、ミナミ御堂筋の沿道企業体です。

定例会 ニュース

(2019年8月)

「ミナミ御堂筋の会」は、ミナミの御堂筋沿道の不動産オーナーが連携し、「世界の御堂筋」をめざして、まちのあり方を提案し、実現に向けて動きかける団体です。

vol. 44

1. ミナミの不動産市場の近未来について

(1) 今後の大阪の不動産市場の行方 ~2030年に向けて~ CBRE株式会社 中嶋様より

当会賛助会員のCBRE株式会社が8月にリリースした特別レポート「今後の大阪の不動産市場の行方~2030年に向けて~」について同社の中嶋様より詳細に解説して頂きました。

変貌する大阪

今後の大阪の事業用不動産の集積地は、梅田、心斎橋、夢洲の3極に集約される見込み

梅田：うめきた2期など大型プロジェクトで立地や機能性に優れたビルがさらに集積。

心斎橋：インバウンドにも人気のある街として海外でも注目度が高まり、新規出店ニーズも一段と増加。今後は心斎橋の周辺部にまで拡大と予測。

夢洲：万博開催地でIR誘致が決定すればインフラ整備がさらに進展、オフィスを中心とする梅田と、商業を中心とする心斎橋・難波との相乗効果も期待。

変貌するミナミ

- 御堂筋沿いの心斎橋界限には、ラグジュアリーブランドの旗艦店舗が集積、沿道の銀杏並木とともに高級感のあるハイストリートに。
- 近年、外国人旅行者の往来増加に伴い店舗の新規出店ニーズが増加、現在空きも無い状況。今後控えている複数のプロジェクトは御堂筋のハイストリート化をさらに促進。
- ルイ・ヴィトンの旗艦店が出店を予定、世界最大規模で御堂筋の大きなインパクト。

(2) シンガポールのハイストリートの状況 事務局 中塚 より

IRとハイストリート

- 大阪湾岸部にIRが整備された場合、ミナミ御堂筋はどうなっていくのか。
- シンガポールモリーナ・ベイ・サンズにラグジュアリーブランドが集積しているが、オーチャード・ロードはラグジュアリー旗艦店が軒を連ね、人通りが絶えない。
- オーチャード・ロード周辺にはラグジュアリーホテルが多く海外からの富裕層が回遊する環境ができています。ミナミ御堂筋はまだまだ少ない。
- 大通りから入ったところで様々な国の文化が楽しめるストリートがあり、リノベーションされた飲食店などが魅力的であった。

2. 御堂筋イルミネーションについて

(1) 進捗報告

連携事業① イルミネーションの充実

- 御堂筋イルミネーションにあわせて、企業協賛によるスポット等を設置し、その費用を放置自転車対策他路上の維持管理に充てる社会実験を大阪観光局に提案。
- 現在、大阪観光局等を通じて道路管理者や警察等と協議中。
- 今回はこの仕組みを実現させるべく、毎年実施していた各社によるパナー協賛は見送る。

連携事業② 年末カウントダウン

- 御堂筋イルミネーション最終日(12/31)の深夜にカウントダウンイベントを行う構想を大阪観光局で計画中であり、企画検討に協力。一方、実際の交通規制には多数のハードルがある状況。

(2) 表参道の状況報告

表参道では完全に民間事業としてイルミネーションを実施。大口のスポンサーで多額の資金を調達。その他にもパナー広告を連年で実施し広告費用を各種事業に充当。

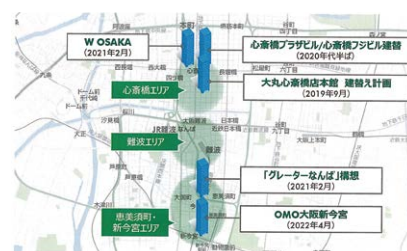


図1. 御堂筋周辺の今後の主な開発計画(CBRE(株)より)

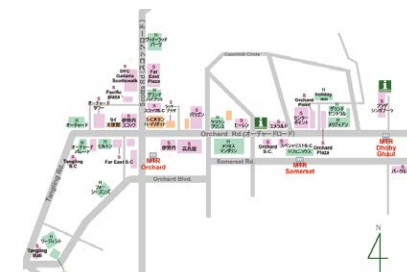


図2. オーチャードロードのエリアマップ



写真1. オーチャードロードの様子



写真2. シンガポールのフォトスポット イメージ



図3. 完全民間主体による表参道イルミネーション

3. 道路空間再編成について

大阪市建設局が進めている道路空間再編事業について、進捗報告を行いました。

①千日前通以南（モデル区間）

- 一昨年度の御堂筋チャレンジ、昨年度の社会実験を踏まえ、道路標示などを追加するとともに、街路灯の修復などのリニューアルを計画中。
- なんば駅前広場と連続する空間であり、広がりのある街路景観やイベント等のしやすさを重視し、恒久的なベンチは設置しない(仮設ベンチ等で対応する)方向で今後意見交換を行う。
- あわせて、大阪メトロの出入り口・警察詰め所も、道路景観上、また、不法駐輪の抑制の観点から撤去が望ましいということで、町会長らから大阪メトロに要請を行った。



写真3. なんば駅11番出入口付近の様子

②道頓堀川～千日前通

- 昨年度の社会実験を踏まえ、道路空間の再編を計画中。モデル区間と同様に自転車通行空間（幅員2.5mを予定）を整備。
- 同様に大阪メトロの出入り口について、道路整備と合わせて上屋を洗練されたデザインにリニューアルするとともに、歩道の真ん中に来ないように移設するよう要請した。
- あわせて、恒久的なベンチを設置する計画。可否については今後、地元の利活用の意向も踏まえながら意見交換を行う。

会員
からの
意見

- 御堂筋イルミネーションの連携事業はどこの財源で行うのか。民間の協賛だけでなく、しっかりとした予算措置を求めて行くべきでは無いか。
- 大阪メトロへの要望は良いことだと考える。継続して声を届けていく動きを。
- 道頓堀川～千日前通区間は、恒久的なベンチは不要では無いか。通行量も多く歩きにくくなることを懸念する。

4. その他 報告事項

(1) 大丸心齋橋店 グランドオープン

いよいよ9月20日に、改装した大丸心齋橋店がグランドオープンします。

(2) ホテルロイヤルクラシック大阪 グランドオープン

12月1日にグランドオープンの予定です。

(3) 歩行者通行量調査

社会システム総合研究所・富士通の協力のもと、今年5月から、Wi-fiパケットセンサーを用いた通行量把握を行っています。今後、分析を深めていく予定です。

5. サイクルサポーター事業

今回の定例会終了後、会員の方々に協力していただき、難波エリアを中心とした自転車啓発運動を行いました。(12人参加)

会員の皆様、夕方といえど暑い中、お集まりいただき、活動へのご参加ありがとうございました。引き続き、今後も取り組んでいきます。

サイクルサポーターによる啓発活動とは？

大阪市が管理している道路上に放置しようとする自転車利用者への啓発、または点字ブロック上や幅員の狭い道路上など特に危険な状態にある放置自転車を安全に整理し移動することができます。



写真4.5. 自転車啓発活動の様子

定例会
参加者

- 【正会員】 中西(株式会社大丸松坂屋百貨店)、高士(都島自動車株式会社)、奥内 幸輝(株式会社オクウチサービス)、福崎(株式会社スポーツタカハシ)、堀口(株式会社どうとんぼり神座)、真鍋(平川商事株式会社)、富永(三信株式会社)、段 康滋・網本(光明興業株式会社)、吉田・山中(株式会社ベルコ)
- 【賛助会員】 井原(株式会社アイ・プランニング)、辻(イチエイ商事株式会社)、安田(東京建物株式会社)、武村(コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社)、中嶋(CBRE株式会社)、多田(株式会社ケシオン)
- 【オブザーバー】 坂口(ホテルロイヤルクラシック大阪 開業準備室)、森(株式会社日本エスコン)
- 【事務局】 中塚・絹原・竹林(株式会社地域計画建築研究所(アルパック))

次回定例会のお知らせ

2019年 9月30日(月) 16:00～ 難波御堂筋ビルディング 難波御堂筋ホール
(御堂筋イルミネーション・道路空間再編について議論する予定です)

【発行】 ミナミ御堂筋の会 URL: <https://www.facebook.com/minami.midosuji>

【問い合わせ先】 ミナミ御堂筋の会事務局(株式会社地域計画建築研究所 大阪事務所 内) 【担当: 絹原・竹林】

〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル10F

TEL: 06-6205-3600 FAX: 06-6205-3601 E-mail: minami-midosuji@arpak.co.jp